

展示品リスト②

壁展示作品

- 同人誌『ラブひなの思ひ出』 p. 4, p. 15 より／赤松健原稿 (2002)
同人誌『ラブひな三昧』 p. 5 より／Max (赤松健スタッフ) 原画 (1999)
同人誌『STOL』 vol. 3 表紙より／園田健一原画 (1981) ※展示期間：6/4～7/26
同人誌『朝鮮飴』 VER. 5. 0 p. 11 より／園田健一原画 (1994)
※展示期間：6/4～7/26
同人誌『朝鮮飴』 VER. 20 p. 6 より／園田健一原画 (2001)
※展示期間：7/30～9/27
同人誌『メガトンパンチ』 No. 1 p. 6 より／園田健一原画 (2002)
※展示期間：7/30～9/27
パッケージ用イラスト／高河ゆん原画 (1991) ※展示期間：6/4～8/16
同人誌『ピグマリオン』 1号より／花郁悠紀子原画 (1976)
※展示期間：8/27～9/27
以上、すべて個人蔵

へんな装幀本 (テーブル型ケース展示作品)

- 「azure」村田蓮爾 (PASTA, S ESTAB, 2001)
「ぼぶりのぼぶり」さとう聖崇 (1998)
「天球儀」仙人掌工房 (仙人掌工房, 2003)
「Rainy Unlucky Day」ミウラミホ (メリィメイカー, 2004)
「マイ・リトルグレイ・ラヴァー」S吉 (仮名) (田中さんち, 2005)
「sensitive Pieces EX1」瀬川操 (4 1/2 society [よじょうはんそさえてい], 1999)
「襟巻忍者絵巻」天邪鬼 (R-device, 2008, 個人蔵)
「薔薇姫」HONOKA (Doll HONOKA, 2006, 個人蔵)
「10 番目の招待状」HONOKA (Doll HONOKA, 2009, 個人蔵)
「davi Mukden」yuusuke nakaguchi (middle mouth house, 2004, 個人蔵)
「ちびちび」東桐吾 (こけし茶屋, 2006, 個人蔵)
「をとめ事変」(発行元不明, 個人蔵)
「華舎」安田かや (ちましゃ, 1985)
「笑う月 project-1」向平真、河村塔 (『笑う月』計画, 2002)

※発行年のないものは不明のものです。一部推定を含みます。

※表示できない文字は代替の文字を入力しています。

展示期間

2010年6月4日(金)～9月27日(月)

休館日：毎週火・水・木曜(但し祝日の場合は開館)。

8月20日(金)～23日(月)

◎6月26日(土)は2階閲覧室が利用できません。展示室は入場できます。

◎臨時休館が入る場合もあります。当館サイトで確認されるか、開館日に電話などでお問い合わせください。

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

※リストにある同人誌は、展示終了後に閲覧可能です。ただし、グッズ・閲覧に装置を必要とするもの・

個人蔵および破損の恐れのある同人誌は展示期間終了後も閲覧できません。

※関連同人誌・単行本を2階閲覧室でご覧になれます。

米沢嘉博記念図書館

2010年度 第1回 企画コーナー展示作品リスト

同人誌の小宇宙

—米沢コレクションを中心に—

当館に多数収蔵されている同人誌の内、約3,000冊分の整理作業がすみ、2階閲覧室での公開が、今年3月よりはじまっています。そこで、当館所蔵の同人誌資料を中心に、一部借用資料を交えて、1階コーナーに展示いたしました。さまざまな同人誌を通して、同人誌には実際どのようなものがあるのか、同人誌はジャンルを生み出す場としてどのような機能を果たしてきたのか、現在プロとして活躍している作家たちが同人誌とそれを支える場によって何を得てきたのか……。総じて「同人誌とはどういったものなのか」を、感じ取っていただくと幸いです。

